

フェーン・異常高温緊急情報(第3号)

令和5年8月22日
新潟県農林水産部

8月22日から24日にかけて、異常高温が予想されています。

コシヒカリや新之助など登熟中後期の品種を高温障害から守るため、可能な限りかん水し、地温の上昇を抑えましょう。

〔気象の見込み〕

- ◎ 新潟地方気象台が8月22日11時に発表した「新潟県の天気予報（7日先まで）」では、22～24日の最高気温は37～38℃、最低気温は27～28℃とかなりの高温が予想されています。
- ◎ 降水量がかなり少ない状況が続いており、まだ数日はまとまった降雨が期待できない見込みです。

〔当面の管理対策〕

- ◎ コシヒカリは、高温によって白未熟粒が発生する時期であり、新之助は、出穂後の高温に対する感受性が高く、最も水を必要とする時期を迎えています。
- ◎ 土壌表面に水がない状態で異常高温に遭遇すると品質が大きく低下します。高温障害による被害を軽減するため、可能な限りかん水し、地温の上昇を抑えましょう。
- ◎ 用水の厳しい供給状況に配慮して、地域全体に用水が行き渡るよう、より一層こまめに水回りを行い、水が行き渡ったら速やかに水口を止めるなど用水の有効活用に努めてください。
- ◎ 熱中症の危険性が高い状態となります。こまめに水分を補給したり、休憩時間を十分に確保するなど熱中症予防と健康管理に十分注意してください。

限りある農業用水を、こまめな水回り等で有効活用ください。